



# LIONS NEWS

ライオンズクラブ国際協会330-A地区ニュース  
2018 OCTOBER Vol.2



# 障がいの有無にかかわらずみんなで楽しめる スポーツ体験会の成功をめざして

参加団体と主催者が事業の目的を共有し、お互いを事前に知り、円滑なコミュニケーションをとりやすくして、参加者・運営ボランティア両者とも、より楽しい時間を作り上げるために座談会を行った。



司会  
L野々  
委員会として2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて準備していることはありますか？

L野々  
みなで今回のアクティビティを一生懸命やるということ、ボランティアなどに気軽に参加できる体制を整備することが大切だと思います。障がいのある人、ない人も生きていくわけですが、それぞれが認め合うことが大切で、出会った人と競っていかなくればいけないという一面もある。人と会えばつながり、関わり合うことになりやすい。無関心ではなくみんなで一緒にやるという考え方が社会に根付くように様々なアクティビティを行っていききたいと思います。

司会  
L野々  
一つになるためには何が必要か？  
一番は今井ガバナーの今回のアクティビティで表現しようとしていること、すなわち共生を実感する一日を体験す



司会  
L野々  
それではもう一つ質問です。みんなが輝き続けられる社会にするためには何が必要でしょうか？

L野々  
相手のことをよく理解し、信頼することです。相手を信じることから始め、疑いから入るとすべてが崩れてしまいますからやはり相手を信用して、成功することを応援できる気持ちが必要です。

L杉村  
やはり今回の一番の趣旨というのは、障がい者をクローズアップしているわけではなく、ユニバーサルデザインの話なんです。お互いの特性というものを認め合うための大会です。

司会  
障がい者に対して我々はどうしても「気の毒」「大変だな」と思うのですが、そうではなくて、同じフィールドの中で接して、一緒に競技すると「気の毒」ではないことがわかってくる。

L野々  
例えば車いすの体験会に行くと、同じフィールドで車いすに乗れば、日常車いすに乗っている人からすると、私たちがの方が車いすの扱いに不慣れな人になります。まっすぐ進めない、動けたり障がい者の皆さんは電車に乗ったりして自在に移動できる。普段からお互いの立場を知り、パーソナリティを認め合うことが、輝き続けられる社会なのではないかと思うのです。手を差し伸べることが最良ではありません。



プロジェクトリーダーのライオンズクラブメンバーですべてを行う、という意気込みに感銘を受けました。自らが行うことで感動を味わえること、メンバーと共に同じ目標に向かって時間を過ごすこと、作っていくことが、奉仕の実感を味わえることであり、ライオンズクラブの「おもてなし」であると感じました。

誰かが輝ける社会にするには、という質問では、健全な人も障害者も自然にお互いを認め、尊重し、対等に共存していくことを目指していきたいとの回答をお聞きし、今回の「みんなダイヤモンド」は、2020年に行われるオリパラへの架け橋であり、それが叶う社会への第一歩であると感じました。

間と協力しあい、愛情をもって奉仕に取り組んでいきたいと、あらためて感じた機会になりました。ありがとうございました。

司会・L飯田 容子

# みんな 共生を実感 できる1日 ダイヤモンド!

障がいの有無に関わらず  
みんなで楽しめるスポーツ体験会!



2018年11月24日(土)  
13:00 ~ 17:00  
みなとパーク芝浦  
港区スポーツセンター

みんなでジョイント  
卓球バレー  
ポッチャ  
スポーツ吹矢  
アダプテッドエアロビック  
~みんなで踊ろう!~

みんな「ダイヤモンド」大合唱  
元プリンセス プリンセス 渡辺敦子さんによる  
「ダイヤモンド」の合唱

その他楽しい催し物も  
もりだくさん!



- 主催 ライオンズクラブ国際協会 330-A (東京地区)
- 後援 港区・港区教育委員会・公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会・東京都立光明学園・東京ポッチャ協会  
公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会・一般社団法人 日本スポーツ吹矢協会・日本卓球バレー連盟  
特定非営利活動法人 アジアの障害者運動を支援する会
- お問い合わせ ライオンズデープロジェクトチーム チームリーダー 野々晴久 (090-3912-1256)



司会

11月24日に行われる「みんなダイアモンド」に参加者の皆さんがどんな期待感や希望を持っているのかをお伺いしたいと思ってお集まりいただきました。

山崎さん

スポーツ吹矢ウエルネス協会は全国組織で現在約6万人（健常者も含む）うち障がい者は約120人（東京都含む）20人、王子友好会は約20名発足10年目。活動は月に2回、2時間の練習。年齢層は28歳〜82歳

司会

佐久間Lに伺います、吹き矢を始め

山崎さん  
みなさんダイアモンドはどこでお知りになりましたか？このようなイベントがあるからと聞いてパンプレットを配布しました。最初は反応が薄かったのですが、1か月半前になって参加しようという人が増えてきています。

山崎さん  
今井Gのもと、1年前から準備を始めてきました。仲間のところを歩いて告知してきました。

山崎さん  
山崎さんから聞きました。

後藤さん  
参加しようかなと思ったのは、誘いがなかったから？ やったことがない種目があるの、参加してみようかな？と思いました。

山崎さん  
私の場合は自分が参加する以前に、「人数を集めてほしい」との依頼があったので、そちらが頭にあってのです。



山崎さん  
この施設ではポッチャも行われてますね。（写真・同日みなで体験）

後藤さん  
ポッチャは最初、何が面白いのかな？と思ったりもしたけど実際にやってみると燃えてくるんだよね（笑）

山崎さん  
山崎さんも燃えちゃって11時になると必ずポッチャを始めるようになって（笑）

後藤さん  
スポーツ吹矢を体験してみると自分の中では違った感覚が生まれるのでしようか？

山崎さん  
そうですね。まずはやってみないとわからない、っていうのがあります。

後藤さん  
今日、吉岡委員長は吹き矢を体験して何を感じましたか？

山崎さん  
手ごたえがあまりないのに、すごいスピードで飛んできていきますよね。

後藤さん  
呼吸がしつかりしているか



山崎さん  
らだと思いません。呼吸が弱いと10m飛ばすのがものすごく難しいです。

山崎さん  
一番のは、健常者と対等に戦えるのがいい。私は、車いすに乗っていて肺活量がなく、届かなかったりする。だから今勉強している呼吸法があるんです。

山崎さん  
健常者と障がい者が同条件。そこが面白くてのめりこみました。はまっつたのはそこです。障がい者にとつてハードルは高いのですが、実際の大会では何もハデなキャップがありません。車いすの方は的の高さが低くなるだけ。

山崎さん  
スポーツ吹矢は、バリアフリーですね。みなさんのモチベーションアップになっていますか？

山崎さん  
そうですね。吹き矢はユニバーサルスポーツとして非常に魅力があります。

山崎さん  
吹矢をおこなうときにまず礼に礼をし、礼に終わるというのがなぜですか？

山崎さん  
今海外へ普及し始めている。ハワイにも支部がある。

山崎さん  
当日運営側に皆様が行ってほしいこと、例えば移動の補助などご提案があれば。



山崎さん

吹き矢に関しては、私たちがまだ教わっていないレベルなので、先生方から先導してもらえようというように運営を任せたりか、なと思っていきます。



山崎さん  
初めてのことなので手探りではありますけど、「お互いを知る」ということは重要ですね。

山崎さん  
ボランティアの人に何かをやらせようというのではなく、逆にボランティアの人にも障がい者に対して何か聞きたいことありますか？

山崎さん  
接点でもよいと思います。

後藤さん  
そうですね。移動補助などは、私たちが声を掛けられたら手伝うというスタンスで良いと思います。

山崎さん  
障がい者スポーツをやっている人は基本的に「甘やかさない」のが大切。やってほしいときはこちらからお願いします。私は下の物が取れないのでポッチャなどで拾うときはお願いました。

山崎さん  
そのようなときに助けてもらえれば良いと思います。何かお手伝いしましょうか？というレベルまではいいですけど、それ以上の手助けは逆に困ってしまいます。



山崎さん  
私、山崎会長と話すときそんなに低くならないですよ（笑）

山崎さん  
あまりそういうところに神経を使いすぎちゃうと逆にそこにバリアができてしまう。同じ人間ですから。健常者なのか、たまたま車いすなのかというだけで。

山崎さん  
私たち、あまり気を使われるのは嫌なんですよ。差別されてるようで。

山崎さん  
そうそう。ヘルプの時は自分でお願いですの。

山崎さん  
みなさん、そういう教育を受けたんですか？

山崎さん  
教育なんてない！

山崎さん  
自然に自発的に。子どもから特別扱いされたことはないし、障がい者の中に入っていたこともない。



山崎さん  
逆にここへきて面食らったことはあります。余計なヘルプはしないほうが良いのでは？

山崎さん  
このような場所へ出ていく方は意外と割り切っています。健常者とも対等な立場。今井Gがそれを実現させたいということ。今回協力して動き出しました。

山崎さん  
健常者と障がい者の壁をなくしてみんなで楽しくすればいい。

山崎さん  
2020年のオリンピック・パラリンピックに期待していることは？

山崎さん  
オリパラには間に合わなかったのですが、身障国体にスポーツ吹矢が正式種目になることを期待しています。

山崎さん  
吹矢が世界の競技になってほしい。吹矢は全国で6万人いる。これが正式種目にならないのが残念。

山崎さん  
大会までいろんな種目を体験して、世界のトップアスリートの競技を観てみたい。

山崎さん  
スポーツ吹矢は、健常者も障がい者も同じの大きさ、距離で競技を行います。「そこが本当に面白いところですよ」と、この言葉を聞いて、真のユニバーサルスポーツだと感じました。

山崎さん  
11月24日は健常者のみなさんも本気で競技しないと、障がい者アスリートのみならず「叱られる」かもしれせん。一生懸命ユニバーサルスポーツを、みなでエンジョイしましょう！

山崎さん  
司会：L赤尾 嘉晃

山崎さん  
於：東京都障害者総合スポーツセンター

山崎さん  
11月24日（土）  
「みんなダイアモンド！」

山崎さん  
共生を実感できる1日となるような、お子様から高齢者、障がいのある方など大勢の皆様と共に、大きく輪を広げたプロジェクトにしたいと考えておりますので、どうかご理解とご協力をお願い申し上げます。

山崎さん  
地区ガバナー 今井文彦

## 西日本豪雨災害募金活動 7/11

### 5R2Z 東京江戸川なでこ LC

先に起きました、西日本豪雨災害に対します緊急募金活動を行いました。今までは各クラブごとに行っておりました募金活動ですが、今年度よりゾーンで力を合わせて行ってはどうかということで5R2Z一致団結して行いました！やはり、報道等でみなさん被害状況を知って多くの募金をいただきました。夕方16時まだまだ蒸し暑い中、今井ガバナ、伊賀第一副地区ガバナ、進藤第二副地区ガ

バナリーにもお手伝いいただきました。また、フェイスブックでこの活動を知りお手伝いいただきましたL小坂佳子さん、誠に感謝いたします。  
合計金額 1,307,078 円  
ご協力いただきました皆様心より感謝いたしますとともに、災害にあわれました西日本の方々が、平穏な日常を一刻も早く取り戻せますよう心よりお祈り申し上げます。



## 夏季献血キャンペーン 7/14

### 12R2Z 東京町田クレイン LC

当日は暑さの厳しい中、各団体と協力しあい町田市献血推進協議会主催「夏季献血キャンペーン」に参加しました。夏季は献血者が減少する傾向にありますが、不足する血液を確保するためにも「愛の血液助け合い運動」に我がメンバー達は進んでアクティビティに取り組んでまいります。



## 西日本豪雨災害義捐金募金 7/14

### 12R2Z 東京町田クレイン LC

2018年7月14日(土) 鶴川駅北口改札前にて実施いたしました【西日本豪雨災害義捐金募金】におきまして、総額 165,391 円の募金が集まりました。この募金は全額を、ライオンズクラブ国際協会 336 複合地区ガバナ協議会へ直接お送りさせていただきました。一日も早い復興を願うと共に、ご協力いただいた皆様へ改めて感謝申し上げます。大変ありがとうございました。



## 誤嚥防止アクティビティ 7/15、7/22

### 8R2Z 東京フューチャー LC

2018年7月15日ライブ&シニアハウス湘南辻堂、7月22日ライブハウス新所沢にて誤嚥防止講習会を開催いたしました。クラブが寄付した特殊な器具を使ってのどを鍛え、誤嚥による障害の予防活動を行いました。



## 献血・骨髄支援奉仕活動 6/1

### 4R3Z 東京桜門 LC

4R3Z 桜門 LC では6月1日(金) 日本大学法学部にて献血骨髄会場奉仕を実施。当日は天候に恵まれ多くの学生が集まり受付を制限する程であった。学部側からは図書館前のモニター&校内放送にて、またスカウト研究会メンバー、学生赤十字奉仕団の勧誘協力があった。受付92名、

採血 82 名。採血率 血液センター全国平均値を上回る 92.4% と高記録、しかも良質な血液ばかりで日赤側から大変喜ばれた。骨髄ドナー受付 22 名(登録 11 名) 10 年ぶりの好成绩であった。(桜門 LC 献血・骨髄推進支援チーム)



## 関東身体障がい者水泳大会 6/17

### 9R2Z 東京ウエスト LC

東京ウエストライオンズクラブでは、平成 30 年 6 月 17 日(日)に埼玉県障害者交流センターにて開催された第 32 回関東身体障がい者水泳大会にボランティアとして 8 名が参加し、会場案内、成績発表、賞状とメダルの授与などの業務を

担当した。当日の競技参加者は 223 名で、48 種目で大会新記録が出るという素晴らしい大会となった。このアクティビティは平成 15 年から毎年継続しており、今回で 16 回目の参加で、関東身体障がい者水泳連盟の山崎泰広会長よりお



礼状を頂いた。来年度は千葉県国際総合水泳場での開催予定。

## 日本自然保護大賞受賞 7/10

### 12R1Z 東京吉祥寺 LC

東京吉祥寺ライオンズクラブが委員となっている井の頭恩賜公園 100 年実行委員会が日本自然保護大賞の教育普及部門を受賞しました！新聞 TV 等の報道で有名になりました井の頭池の浄化活動を通じて積極的な普及活動が評価されました。いまでこそ「かいぼり」という言葉が普及しましたが、我々の活動によって広まったと自負しています。今でこそ東京都の事業となり大々的に行われていますが、元々は吉祥寺ライオンズクラブのメンバーで始めた事業でした。当初は池の中に潜ってゴミ等を拾ったり、炭素繊維等で水の浄化装置を池に入れたり試行錯誤しておりました。開園 100 周年も近ので、その努力を東京都が認めて下さり東京都の事業として大々的に行うことと成りました。クラブ結成以来、必死で努力してきた日々がよみがえり、万感胸に迫ると思うように言葉にすることが出来ませ



ん。本当に感無量です。ご協力して下さった関係者の方々全ての方々にこの場をお借りして御礼申し上げます。どうも有難うございました！



日本自然保護大賞の HP はこちらへ↓  
[http://award.nacsj.or.jp/result\\_2017.php#anchor\\_cat02](http://award.nacsj.or.jp/result_2017.php#anchor_cat02)

## 西日本豪雨災害被災者支援募金活動 7/23

### 12R1Z 東京調布 LC

7月23日に調布駅前広場で16:00～19:00 西日本豪雨災害被災者支援のための募金活動を行いました。ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。皆様からの温かいご支援を被災者のもとへ届けます。



## 神楽坂まつり ほおずき市で東日本大震災被災地支援

### 8R2Z 東京神楽坂 LC

7/25、7/26

毎年恒例になりました神楽坂ほおずき市で焼きそばの出店を行いました。その売り上げの全てを東日本大震災で傷ついた大船渡の保育園13園に紙芝居や絵本に変えて持っていきます。各メンバーも少しでも多く子供達のお

土産が増えるよう大きな声でお客様を募っておりました。早くみんなの喜んでくれる元気な笑顔が見たくなりました。今井ガパナーをはじめたくさんの皆様に応援を頂きありがとうございました。 幹事 L 荻野桂一



## YCE 派遣生壮行例会 7/26

### 3R2Z 東京麻布 LC

東京麻布ライオンズクラブ（若月小百合会長）は7月26日開催の7月第2例会でYCE生の派遣壮行例会を開催しました。スポンサーした柿沼英輝君（東洋大学付属高等学校）の派遣先がバルト三国のエストニアと決

まり8月5日に出発します。若月会長から激励のコトバとお饞別が贈られ出席者全員から有意義なエストニアでの生活体験を送るようエールが送られた。



## 八雲台小学校盆踊りでのサンマ焼きアクティビティ 7/27

### 12R1Z 東京調布 LC

7月27日八雲台小学校盆踊りでのサンマ焼き販売を行いました。サンマを焼くのは当クラブメンバーで昨年大船渡での研修を受けサンマ焼き師検定に合格した方々です。収益金は大船渡へ東日本大震災復興支援金として寄付予定です。



## 西日本豪雨災害募金 7/29

### 10R2Z 東京世田谷 LC

7月29日（日）三軒茶屋の茶沢通りふれあい広場にて西日本豪雨災害被災地支援募金を実施しました。丸山会長・中村幹事以下14名のメンバーと丸山会長のご家族、さらに青年会議所世田谷区委員会から2名お手伝いをいただいて実施しました。また同じふれあい広場では三軒茶屋 LC が日本赤十字社の協

力のもと献血活動を行っており、お互い協力しながら実施しました。10時から16時までで、142,397円が集まりました。この募金に関しては8月に西日本豪雨災害被災地のひとつである岡山県を視察しながら必要とる所に支援金として贈呈してくる予定です。



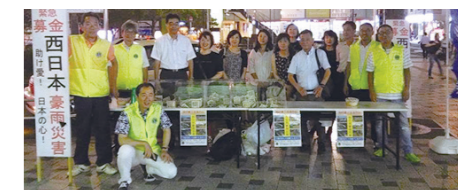
## 豪雨災害! 宇和島地区への支援活動を行いました!

### 5R2Z 東京江戸川南 LC

7/17

当クラブ所属メンバーの故郷である「宇和島地区」への支援活動と致しまして今回は江戸川南ライオンズクラブで東西線西葛西駅前にて「西日本豪雨災害 宇和島地区へ 支援募金活動」を実施いたしました。早川 ZCP もお越し頂き宇和島出身の知人や西葛西駅前での活動中だった東京 23FC のクラブメンバーからも「一緒にやらせて下さい」との嬉しいお

言葉によりみなで力を合わせて活動いたしました。皆様のご支援のお陰様で¥774,647円ものたくさんの募金をお預かり致しました。「宇和島ライオンズクラブ」「伊予吉田ライオンズクラブ」へ送金をする予定です。皆様の温かいお気持ちと共に被災地へ送りお役に立てていただきたいと思います。ありがとうございました! 江戸川南 LC 会長 久世敏雅



## 西日本豪雨災害支援募金 7/17

### 14R1Z 東京八王子高尾 LC

東京八王子高尾 LC では今期五役による緊急対策委員会が開かれ、17日火曜日に西日本豪雨災害地のための街頭募金をメンバー14人と八王子の地元パフォーマンス集団レインボーズのメンバー4人によりJR八王子駅北口2か所で汗をかきながら行われました。2時間と

いう短い活動時間でしたが、通行人の関心は高く、269,340円の支援金が集まりました。被災地の一日も早い復興を願い、メンバーの中からも1回だけで終わらせないようにしようとの声も出ていました。



## 西日本豪雨災害義捐金募金活動、および経過報告

### 2R3Z 4クラブ合同

7/22、8/1

2018年7月22日（日）午前11時より午後3時まで新宿西口の3か所（小田急百貨店前、京王百貨店前、小田急ハルク前）において、2R3Z（ゾーン・チェアパーソンL坂井純一）の4クラブ（東京みやこLC、東京ワンハンドレッドLC、東京新世紀LC、東京山王LC）のメンバー約20名は西日本豪雨災害の被災者支援の目的で募金活動を行いました。連日の35度を超す猛暑で人々は足早に街を歩き交う状況でしたが、それでも募金箱に駆け寄りこの活動にご協力いただいた方々も数多くいらっしゃいました。結果として4時間で¥304,000円もの皆様の心のこもった浄財をお預かりすることができました。このお預かりした義援金については被災地である岡山県倉敷市のライオンズクラブと被災地側の支援ニーズについて情報を交換し、できるだけ速やかに被災地にお届けする予定です。

報告：2R3Z 4クラブ（東京みやこLC、東京ワンハンドレッドLC、東京新世紀LC、東京山王LC）募金メンバー同

7月22日に2R3Zの4クラブ合同（東京みやこLC、東京ワンハンドレッドLC、東京新世紀LC、東京山王LC）にて行った西日本災害義援金募金活動にご協力いただいた皆様のご厚意を被災された方へ直接支援をしたく、7月31日から2日間、東京みやこLC 河合Lにご同行頂き、岡山県倉敷市真備町有井へ被害状況を確認してきました。その町は水没をしまい、一つの町が消滅をしている状態で、東京に暮らす私たちにとってメディアを通じては知ることの出来ない凄惨な状況が見受けられました。被災現地には倉敷真備ライオンズクラブがあり、そのメンバーよりご自宅が被災をされ活動が出来ない状態というお話を聞きました。救援物資があるにも関わらず、



被災された方々は車も水没していて、取りに来ることが出来ない状況のなか、岡山みらいライオンズクラブ（336-B地区1R1Z）が災害から3日で仮設本部を設置し、軽トラック3台で救援物資と共に、飲み物、手作り素麺等を朝の8時～17時まで運ぶ活動をしています。足りなくなった物資や被災者から要望のあった品物を郊外まで買い出しに行き、被災者に直接届けるという活動もされています。当ゾーン・チェアパーソンとしては、現地への直接支援と被災地と今後の交流を目的としておりましたので、8月6日開催の2R3Zガバナー諮問委員会でご様に承認をいただき、お預かりをしている災害義援金35万円を岡山みらいライオンズクラブにお預けして被災された方々への支援金にすることにしました。

2R3Z ゾーン・チェアパーソン L坂井純一



## 西日本豪雨災害募金活動 8/23

### 1R3Z 東京蒼天 LC

中野駅北口にて14:00~18:00 西日本豪雨災害被災者支援のための募金活動を行いました。当日、台風接近の為、大荒れの天気予報でしたが、蒼天LCの青木会長、氷田幹事の日頃の奉仕活動で行いがよかった

おかげで予報が外れて、無事に募金活動を行う事が出来、たくさんの皆様からご協力を頂く事が出来ました。ありがとうございました。皆様から温かいご支援とご協力をを被災者のもとへ届けさせていただきます。



## 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会への寄付金の贈呈 8/24

### 14R1Z 東京八王子いちよう LC

2018年8月24日(金)公益社団法人東京都障害者スポーツ協会に於いて寄付金の贈呈を実施した。贈呈式には、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 専務理事 菊地 和則様をはじめ、経営企画部長 金杉 裕之 様、当クラブ前期会長 L 飯沢 宗光、前期幹事 L 市正彦、L 春名 智美が参加した。この寄付金は、L 飯沢 宗光 前期会長が100円ショップを訪れたことから始まった。「世界各国の国旗が印刷された貯金箱、ライオンズクラブは全世界に展開している、この貯金箱はライオンズクラブを象徴しているではないか」と思い、昨年、100円募金をクラブアクティビティ

に参加いただいた方々やクラブメンバーに1年間募った。その結果、1年が経過し期が終わる6月、旅行例会で100円募金の開封式を行ったところ103,694円もの募金を集めることができた。当クラブでは、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会が主催する「東京都障害者スポーツ大会」を毎年応援していることから、集まった寄付金は、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会に寄付することとなった。  
東京八王子いちようライオンズクラブ IT・広報委員会 L 根岸 雅也



## 子供たちへの食育体験アクティビティ 8/25

### 1R2Z 東京ピース LC

8月25日(土)千葉の農園にて、今年の春に東京ピースLCがクラウドファンディングを立ち上げ、たくさんの皆様にご賛同頂き達成しました「貧困に立ち向かう子ども達へ食育を！」の第1弾を開催いたしました。この企画にご賛同、ご協力して頂きました皆様にはあらためて感謝いたします。日本の中で塾にも行けないお腹を空かせている子供達が7人に1人。2014年に厚生労働省が6人に1人と発表し、現在は7人に1人になったとはいえ、まず少しでも現状を知って頂く

ために、4年前からFWTニューヴォイスグローバルチームにてこの問題について発信。子供の居場所で学習支援をしている団体と協力し、当クラブでも食事作りを続けて参りました。今回はクラウドファンディングを活用した農業体験として貸し切りバスに子供達と総勢36名、千葉にある農園に向かい、野菜の収穫・パーベキュー・宝探し・クイズ・スイカ割りなどを行いました。採れたての茄子、ししとう、ピーマン、小松菜、空芯菜、人参、玉ねぎに、用意したお肉、焼きそばなどをメンバーで焼きました。子供達が「おいしい」「楽しい」と喜ぶ顔を見て、この企画を通して素晴らしい食育体験をしていただいていると感じました。次回は第2弾として10月頃に秋の稲刈りを予定しております。皆様、ご協力ありがとうございました。

東京ピースLC 実行委員長 L 阿部かな子



## 昭島市民くじら祭り 8/4~8/5

### 13R1Z 東京昭島 LC



8/4(土)~8/5(日)に昭和公園陸上競技場(昭島市)にて「第46回昭島市民くじら祭」が開催され、東京昭島ライオンズクラブでは、ヨーヨー釣り、ダーツ、ラッキーボー



ルの模擬店を出店しました。お祭り当日は多くの方にご来場いただき、子供たちの笑顔溢れる素敵なお祭りとなりました。東京昭島ライオンズクラブのブースにも、多くの来場者



に訪れていただき、会のPRを行うことができました。

## 西日本豪雨災害被災地視察と支援金贈呈 8/10

### 10R2Z 東京世田谷 LC

8月10日(金)、7月末に実施した東京世田谷LCの募金14万円強に少し足して支援金15万円を携えて西日本豪雨被災地のひとつである岡山県の総社市・倉敷市を視察してまいりました。岡山せとうちLCの四木Lにアテンドいただいて、岡山市内の水没したライオンズメンバーの会社や、総社市の老人介護施設、また6日夜に大雨の結果爆発を起こした総社市の朝日アルミ工場、そして倉敷市真備の岡山みらいLCの被災地支援テントとさらに336-B地区5R対策本部を訪問しました。些少ではございますが、「総社雪舟LC」「岡山みらいLC」「336-B地区5R対策本部」の3か所に支援金をお渡ししてまいりました。また夜には倉敷駅近くにて



336-B地区メンバーの方との交流会を設けていただいて、充実した意見交換をさせていただきました。皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



## 小児がん患者 慰問 8/22

### 2R2Z 東京銀座 LC

国立がんセンターの小児がん患者病棟の「夏祭り」が、入院・通院の子供たちを元気づけるために計画されていました。銀座LCも参加・支援することになりました。病院側の取り決めにより、外部から病棟への出入りは1日10人の制限があり、感染予防のため、事前に指定された検査を受ける必要がありました。およそ1か月前より検査をし、必要な予防接種を行って準備をした6名が参加しました。当日は、お菓子のつかみ取り(お菓子を銀座LCにて準備)、かき氷屋台(かき氷

機レンタルの支援)の二つのブースに参加して、子供たちの病気に負けない明るく楽しそうな様子に感銘を受けました。人手不足を補って、射的や輪投げのブースもお手伝いして、病院スタッフとの交流もあり実状の一端も知ることができました。準備中にも入院、通院の20人ぐらいの子供たちは興味深々の様子でした。病院側



からも検査にパスしたメンバーに今後の別なイベントへの参加要請もいただきました。(追記:個人情報保護のため、子供たちの顔は撮影しませんでした。)



# ガバナー公式訪問 2018



『毎年この時期に開催されるガバナー公式訪問は、ガバナーが全リジョンを訪問し直々に今期の方針を伝え、またガバナーは各リジョンの特性を直接感じることが出来る機会です。役員ではない一般メンバーも数多く参加するイベントであり、一般メンバーや特に新入会員にも「ガバナーの方針は？」「ライオンズクラブとは？」がしっかりと伝わるようなイベントであり続けるほしいと思います。』  
L大類雅之

「他地区のアクティビティに参加することにより自クラブの新たな奉仕活動につなげてほしいと要請があった。そしてクラブの垣根を越えた交流を促進するために「アクティビティ参加記録カード」を表彰対象とすることを紹介した。また11月24日(土)にみなとパーク芝浦で開催される「みんなダイアモンド！〜共生を実感できる1日〜」の開催趣旨と、会員の内外を越えて多くの方々と呼びかけ、共生の素晴らしさを体験実感してほしいと説明があった。次にL伊賀則夫からLCIFの取り組みやその必要性などの説明があり、メンバーへの協力を呼びかけた。そして今期のLCIF・MJF\$1000 献金者の表彰式が行われ、今井ガバナーから献金者への記念品贈呈が行われた。最後に今井ガバナーから新入会員一人ひとりへのラベルピン贈呈があり式典は閉会となった。

【総括】  
今井文彦ガバナーは、9月6日(木)の10リジョンの公式訪問を皮切りにおよそ1か月をかけて全14リジョンすべての合同例会を訪問した。合同例会の前には各クラブの会長・幹事との事前懇談会が行われ、今期の合同例会では第一部の式典、第二部の懇親会のほかに指導力育成セミナーが行われた。

事前懇談会  
例年合同例会の前に行われる事前懇談会は、各クラブの会長・幹事と今井ガバナー、関キャビネット幹事、中村キャビネット事務局長のほか、今期は伊賀第一副地区ガバナー、進藤第二副地区ガバナーも参加して執り行われた。ライオンズクラブは任期が二年だが一年では解決できない物事もあるため来期以降を見据えて各副地区ガバナーにも出席を要請したとのこと。

「他地区のアクティビティに参加することにより自クラブの新たな奉仕活動につなげてほしいと要請があった。そしてクラブの垣根を越えた交流を促進するために「アクティビティ参加記録カード」を表彰対象とすることを紹介した。また11月24日(土)にみなとパーク芝浦で開催される「みんなダイアモンド！〜共生を実感できる1日〜」の開催趣旨と、会員の内外を越えて多くの方々と呼びかけ、共生の素晴らしさを体験実感してほしいと説明があった。次にL伊賀則夫からLCIFの取り組みやその必要性などの説明があり、メンバーへの協力を呼びかけた。そして今期のLCIF・MJF\$1000 献金者の表彰式が行われ、今井ガバナーから献金者への記念品贈呈が行われた。最後に今井ガバナーから新入会員一人ひとりへのラベルピン贈呈があり式典は閉会となった。

【総括】  
今井文彦ガバナーは、9月6日(木)の10リジョンの公式訪問を皮切りにおよそ1か月をかけて全14リジョンすべての合同例会を訪問した。合同例会の前には各クラブの会長・幹事との事前懇談会が行われ、今期の合同例会では第一部の式典、第二部の懇親会のほかに指導力育成セミナーが行われた。

「他地区のアクティビティに参加することにより自クラブの新たな奉仕活動につなげてほしいと要請があった。そしてクラブの垣根を越えた交流を促進するために「アクティビティ参加記録カード」を表彰対象とすることを紹介した。また11月24日(土)にみなとパーク芝浦で開催される「みんなダイアモンド！〜共生を実感できる1日〜」の開催趣旨と、会員の内外を越えて多くの方々と呼びかけ、共生の素晴らしさを体験実感してほしいと説明があった。次にL伊賀則夫からLCIFの取り組みやその必要性などの説明があり、メンバーへの協力を呼びかけた。そして今期のLCIF・MJF\$1000 献金者の表彰式が行われ、今井ガバナーから献金者への記念品贈呈が行われた。最後に今井ガバナーから新入会員一人ひとりへのラベルピン贈呈があり式典は閉会となった。

「他地区のアクティビティに参加することにより自クラブの新たな奉仕活動につなげてほしいと要請があった。そしてクラブの垣根を越えた交流を促進するために「アクティビティ参加記録カード」を表彰対象とすることを紹介した。また11月24日(土)にみなとパーク芝浦で開催される「みんなダイアモンド！〜共生を実感できる1日〜」の開催趣旨と、会員の内外を越えて多くの方々と呼びかけ、共生の素晴らしさを体験実感してほしいと説明があった。次にL伊賀則夫からLCIFの取り組みやその必要性などの説明があり、メンバーへの協力を呼びかけた。そして今期のLCIF・MJF\$1000 献金者の表彰式が行われ、今井ガバナーから献金者への記念品贈呈が行われた。最後に今井ガバナーから新入会員一人ひとりへのラベルピン贈呈があり式典は閉会となった。

【総括】  
今井文彦ガバナーは、9月6日(木)の10リジョンの公式訪問を皮切りにおよそ1か月をかけて全14リジョンすべての合同例会を訪問した。合同例会の前には各クラブの会長・幹事との事前懇談会が行われ、今期の合同例会では第一部の式典、第二部の懇親会のほかに指導力育成セミナーが行われた。

## 「なでしこ？しあわせ食堂」 8/31

### 5R2Z 東京江戸川なでしこ LC

納涼「なでしこ？しあわせ食堂」開店しました！！千葉の山奥より太～い竹を譲っていただき、昨年に引き続き流しソーメンを行いました。ご近所の皆様、小さいお子様から大人まで、わーわー言いながら楽しい時間を過ごしました。  
夜には、なでしこ納涼例会として流しソーメンも開催させていただきました。大人も子どもも共通の楽しい時間はいいですね。



## 3R合同アクティビティにグドラン国際会長夫妻が参加！ 9/2

### 3 リジョン合同

「3R 合同盲導犬育成募金アクティビティにグドラン国際会長夫妻が参加」3RC、L 天間 勝治、同 ZC、L 濱田 和宏、クラブメンバーが来日中のグドラン国際会長夫妻を熱烈に歓迎し、元国際会長 L 山田實紘、今井ガバナー、キャビネット役員等も駆けつけ盲導犬育成の募金を呼びかけた。盲導犬としての役割を終えた3匹のPR犬も、盲導犬の普及啓発活動として大活躍した。あいにくの曇り空であったが国際会長夫妻の明る



く朗らかな雰囲気広場に伝わったのか、募金も多く集まり、皆の笑顔が印象的な盲導犬育成アクティビティであった。

レポート) 330-A MC 委員会



## 北海道担振東部地震被災地支援活動 9/9

### 1R 合同

J R 有楽町京橋口にて、1 リジョンの有志で13～16時まで街頭募金を行ないました。当日は猛暑の中、前日の呼び掛けにも関わらず、東京紀尾井町 LC、東京ピース LC、東京一ツ橋 LC、東京ハッピーきもの LC、東京葵 LC、東京蒼天 LC より、20名のメンバーが参集いたしました。J R 有楽町駅は、1日の利用客が51万人、乗車人員は17万人を超え、混雑が特に激しい駅です。日曜日とあって銀座に向かう家族連れや待ち合わせをしている人々が賑わっていました。そのような中、私たちの精一杯の呼び掛けに多くの方が支援協力して下さいました。小

さなお子さんが両親に連れられ募金箱に入れて下さったこと、一度は通り過ぎた中学生の少年が恥ずかしそうに戻ってきて募金をして下さったこと、車椅子のご婦人が笑顔で「頑張ってくださいね！」と協力して下さいました。この度の募金に、多くの皆様の心温まるご支援とご協力を頂きましたことを深く感謝致します。

有難うございました。そしてこれからも奉仕活動に益々精進して参りたいと存じます。

1 R 2 Z ゾーン・チェアパーソン

L 宮本志づ子



## 原宿表参道元氣祭りスーパーよさこい 8/25～8/26

### 10R1Z 東京表参道 LC

8月25日(土)26日(日)東京表参道 LC が、社会を明るくする運動と、ライオンズクラブを知って頂くためのアクティビティとして、2012年から出演している「原宿・表参道元氣祭りスーパーよさこい」に、今年も元気に演舞をしてきました。本年度で7回目の出場、表参道 LC の奉仕仲間・サポーターが小学生から社会人まで50名出演し、80万人動員といわれる観客に大きなライオンズクラブの旗と笑顔あふれる舞を見て頂きました。大変、暑い中、今井ガバナーも駆けつけて下さり、ステージ上でご挨拶をして下さいました。今年度は当クラブのメインアクティビティであ

る「東京都障害者ダンス大会 ドレミファダンスコンサート♪」に出演しているゴスペルグループの皆さんの、力強くも美しいハーモニーと口上が加わり、演舞と会場が盛り上がりました。よさこい祭りへの出演を通して、クラブ理念である「音楽とダンスで奉仕する」「若者に奉仕の精神を残す」ことが叶い、奉仕の仲間が増えました。これからも、ライオンズクラブのメンバーとして奉仕に邁進できることを誇りに、益々、尽力してまいりたいと思います。応援して下さいました皆様、ありがとうございました。



## 【未来へ～音楽で咲く笑顔の花～】演奏会

### 1R3Z 東京蒼天 LC 8/27～8/28

8月27日 東日本大震災復興支援活動として宮城県名取市に今年(2018年)4月に開校した関上小中学校に、八王子富士森高校吹奏楽部(FWO)70人の生徒さん達と【未来へ～音楽で咲く笑顔の花～】と題して演奏会を開催しました。東京蒼天ライオンズクラブ・東京八王子陵東ライオンズクラブ・東京尾張町ライオンズクラブ・東京新世紀ライオンズクラブ、四クラブ合同アクティビティ  
先ずは、4月に開校した名取市で初めての施

設一体型小中一貫教育校で地震・津波などの自然災害に強い校内を見学させて頂きました。演奏会では、小学校1年生から中学3年生までの全校生徒141人が、アニメ、ジブリ、ディズニーなどの曲を聞き、口ずさみながら楽しそうな笑みがこぼれ、手拍子で大変盛り上がりしました。最後は、4月に開校したばかりの関上小中学校の校歌をみんなで合唱し感動的な時間を過ごす事ができあらためて音楽の力の凄さを感じました。



## 西日本豪雨災害被災者支援のための募金活動 8/27

### 4 クラブ合同

東京蒼天ライオンズクラブ・東京八王子陵東ライオンズクラブ・東京尾張町ライオンズクラブ・東京新世紀ライオンズクラブ、四クラブ合同アクティビティとして  
仙台駅周辺の3か所で15:30～17:30 西日本豪雨災害被災者支援のための募金活動を行いました。  
たくさんの皆様からご協力を頂く事が出来きありがとうございました。



皆様から温かいご支援とご協力を被災者のもとへ届けさせていただきます。





## 北海道胆振東部地震災害支援募金活動 9/12

### 12R 2Z 東京町田クレイン LC

2018年9月12日(水)16:30~18:30に鶴川駅北口改札前にて実施いたしました【北海道胆振東部地震災害支援募金活動】におきまして、総額84,181円の募金が集まりました。一日も早い復興を願うと共に、ご協力いただいた皆様へ改めて感謝申し上げます。大変ありがとうございました



## 北海道胆振東部地震被災地支援募金活動 9/15

### 13R1Z 東京昭島 LC

14時~16時JR昭島駅北口にて北海道胆振東部地震被災地支援募金活動を行いました。当日は小雨が降っており人通りは少なかったのですが、多くの方に御協力していただきました。ありがとうございました。



## 北海道地震募金活動 9/26

### 5R2Z 東京江戸川東 LC

日当クラブの親クラブである東京江戸川中央ライオンズクラブが小岩駅での募金活動が747,520円。9月12日、13日東京江戸川東ライオンズクラブが船堀駅での募金が513,420円。この募金を持って出身地が北海道であるL後藤が、商店街の大半である300件が大きく潰れたり傾いたりした、ししゃもで有名な鶴川町の鶴川ライオンズクラブへお届けしました。片岡会長、富士ゾーンチェアパーソンがお迎えしてくれ、まだ100人くらいが避難をしているとの事です。まだほとんど商店が閉まっており、多くの自衛隊員ボランティアが入っていました。厚真町と言う多くの死亡者が出たところに目が行って、私も鶴川町に心配りいただきま



とにありがたいと申しておりました。鶴川町の復興のためにいろいろ考えて使わせていただきますとのことです。



## 11R 北海道胆振東部地震被災地支援募金活動 9/9

### 11R リジョン合同



JR新宿駅東口アルタ前ライオン像広場にて11R合同の北海道胆振東部地震被災地支援募金活動が行われた。当日は13:00~14:15が1Zの3クラブ(東京新宿LC15名、東京新宿北LC4名、東京スバルLC1名)14:15~15:30が3Zの5クラブ(東京新宿東LC2名、東京早稲田LC1名、東京新宿御苑LC4名、東京大江戸LC4名、東京キングLC4名)15:30~16:45は2Zの4クラブ(東京杉並LC1名、東京中野LC8名、東京杉並東LC3名、東京高井戸LC2名)が

特に残暑の厳しい日曜日の午後12クラブが

集結し、49名のLが234,310円の善意を集めた。この募金活動は至って迅速に、多くのクラブとメンバーで実施された。何故どの様に、を11R RCL中井正力に訪ねたところ「9月6日(木)発生の地震への報道を受け、9月7日(金)には、11R全クラ

ブにRCPより実施案内を送付。当日の活動につなげたのは3人のZCPの速やかな連絡作業のおかげであります。そもそも、今期11Rの諮問委員会では、日本中での災害被害の多発化に備え、迅速な支援活動の重要性が提起されました。まずは、緊急被災地支援のためのリジョン内(ゾーン内)連絡網の創設を急務としました。今回、9月6日(木)の地震発生から9月9日(日)の募金活動実施のスピード感は、このネットワークの第1号の成果であります。緊急連絡網と今後のアクティビティの実施に向けて



## 北海道胆振東部地震の被災地へ 9/11

### 5R2Z 東京江戸川南 LC

6日(木)の早朝に発生してしまった北海道地区を襲った大きな地震【北海道胆振東部地震】の被災地の方々のために地下鉄東西線「西葛西駅前ロータリー」にて緊急募金活動を行いました。帰宅時間に合わせた街頭募金活動。早川ZCPを筆頭に江戸川中央LCの峰村L、なでしこLCの早川ひとみL・早川裕美Lまた新宿LCの中井Lが来られガバナーズ・スローガンでもある「チームワーク

を発揮して奉仕事業の推進を!!」のとおり皆で力を合わせて行いました。皆様の「助け愛」のお気持ちから¥854,955円というたくさんの募金が集まりました。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



## 東京ドリームライオンズクラブ チャーターナイト 8/27

### 3R3Z 東京ドリーム LC

東京ドリームライオンズクラブのチャーターナイトが、8月27日月曜日リーガロイヤルホテル東京で開催された。このクラブは非常に短期間で結成された。どの様な思いで、どの様な経緯で誕生に至ったか会長のL杉原省吾に話を聞いた。

「私は、ライオンズクラブに入会し今年で足掛け15年を迎えようとしております。これまで薬物乱用防止活動をメインテーマに経験を積んでまいりました。毎年、小中学校で数多くの薬物乱用防止教室を開催する事によって、少しでも青少年健全育成のお役に立ちたいと思い活動を続けてきましたが、私の目指すライオ

ンズクラブについて、常々考えていた事がありました。それはメンバー全員が公平・平等に自由な意見を出しあい、お互いの意見を尊重して、全員の協力で奉仕活動を行うことです。この思いのもと、私のライオンズでの親でも有るメンバーと力をあわせ自分達の理想とする新クラブを立ち上げる事となりました。新しいクラブは“東京ドリームライオンズクラブ”と命名し、これまでライオンズ歴の無い人々に声を掛け、ライオンズの活動、目的、社会奉仕の精神等を説き理解を求め、入会を促した事により短期間で総勢22名のクラブを無事立ち上げる事が出来ました。これも偏に、関係者の皆様はじめライオンズクラブ諸先輩のご厚情のおかげと、感謝いたします。まだまだこれ

からのクラブではありますが、今後の活躍を暖かく末長く見守って頂ければ幸いです、どうかよろしくお願いたします。」

東京ドリームライオンズクラブは、メンバーの殆どがライオンズ経験の無い人々で構成されている。このメンバーが奉仕活動を支える強い力を育てて行くには、ガイディングライオンや会長の指導力に伴い、他クラブのメンバーなどによる思い遣りと協力が必要だと思う。近い将来、330-Aのステージに於いて東京ドリームライオンズクラブが一致団結のアクティビティで大いに活躍する事を期待したい。



## 東京世田谷 LC CN 55周年記念式典 9/28

### 10R2Z 東京世田谷 LC

ホテル雅叙園東京において東京世田谷 LC CN 55 が開催された。一般のご来賓や332-C地区南三陸志津川 LC や333-E地区潮来 LC、333-C元地区ガバナーL吉原稔貴など他地区からのメンバーも含め約300名が参加し盛大に行われた。第一部式典では世田谷区長保坂展人氏、今井文彦ガバナーが祝辞を述べるとL山浦晟暉元国際理事からは国際会長感謝状がL諸見里清、L西山和範実行委員長、L進藤義夫第2副地区ガバナーの3名に送られた。続くL中野了元地区ガバナーからの祝辞では終始直立して祝辞を聞いていたL丸山剛史会長に

対しお褒めの言葉をかけられる一幕もあった。そして、記念事業の発表とアクティビティを紹介する映像が流れると暖かい拍手が響くと、世田谷区及び世田谷教育委員会より感謝状が授与された。第二部祝宴は、L石井征二元地区ガバナーのウィーサーブの発声でスタートし、二胡演奏の演出で賑やかに進行し、L伊賀保夫第1副地区ガバナーらによるライオンズ・ローアを経て盛会のうちに幕を閉じた。



## 献血奉仕当番 9/30

### 12R 2Z 東京町田クレイン LC

9月30日(日)、町田献血ルームおよび町田駅周辺にて、台風24号が近づく中、瀧沢会長や渋谷献血委員長はじめメンバー11名で、市民の皆様に献血のご協力の呼びかけを行いました。今後も継続事業として、少しでも日本赤十字さんのお力添えが出来ればと思います。



## ヤンゴン LC チャーターナイト及び姉妹提携 8/3

### 1R1Z 東京 LC



ミャンマーで最初のライオンズクラブ『ヤンゴン LC』のチャーターナイトが挙行され、不老PIDより認証状が伝達されました。スポンサーは6年越しの申請をされた福岡 HLC。敬虔な仏教国で喜捨の習慣がある国ですから、今後は多くのライオンズクラブが結成れ、ライオンイズムと、ライオンズクラブの飛躍的な発展が見込まれます。2年前東京 LC 65周年記念事業で、福岡 HLC・ヤンゴン LC に協力頂き、LCIF 資金を使って、10年間奨学金を支援していたヤンゴン郊外のヨーグア小中高一貫校に、PC 14台を寄

附しCP教室を設けました。子供達がPCを習得して、日本企業等に就職でき、恒常的な貧困からの脱却が目的の継続支援事業です。東京 LC はその国で最初に結成された台北、マニラ、ソウル LC と姉妹提携を結び親密な交流を継続しています。ヤンゴン LC はミャンマーで最初に結成されたクラブなので、変わらぬ友情と相互理解を目的とした



姉妹提携を結びました。翌日、福岡 HLC が長年支援しているイエキネン孤児院を同行訪問し、お米の寄付を致しました。孤児院の子供たちは戦争や人種問題で両親と離れ、多民族の為ミャンマー語を話せない子供も多く、笑いを忘れていました。同行してくれた



NHK 大河ドラマ『西郷どん』のテーマ曲を歌唱しているサラ・オレインさんの歌を聴いたり、Tシャツやお菓子のプレゼントで、子供たちの微笑みが少し戻り、感激と感動の訪問でした。

※原稿を尊重し、基本的にはホームページに投稿された記事をそのまま掲載しています。

## 8/5 (日) YCE 夏期派遣生が出発



2017-18年度YCE夏期派遣生がオーストラリア(1名)、エストニア(1名)、カリフォルニア(8名)へ出発しました。330-A地区からは、合計10名の派遣となりました。オーストラリアは8月1日に出発して24日帰国、エストニアは8月5日に出発して23日帰国、カリフォルニアは8月5日に出発して26日帰国です。

派遣生の皆さんは、少しばかりの緊張感と期待感でそれぞれの国へ出発していきました。そして派遣生たちは、9月9日(日)の帰国報告会でそれぞれの体験を発表する予定です。皆さんの成長した姿がとても楽しみです。また、今年度も冬期の派遣募集が始まっております。興味のあるメンバーの方はぜひ9月の帰国報告会にいらして彼らの姿を見てください。きっと良い体験ができると思います。では、YCE活動に多くの方が参加できることを期待しております。

## 8/29 (水) クラブ会長会

東京都赤十字血液センターに於いてクラブ会長会が行われた。今井ガバナーは冒頭の挨拶の中で、今期運営方針の理解と協力を要請した。その後、第1副地区ガバナーL伊賀保夫の司会進行で今期の重要事項のレクチャーが始まった。330-A法人化についてはL池田和司委員長、続いて第2副地区ガバナーL進藤義夫による「クイズは今期のLC方向性の理解を深め、GLTコーディネーターL佐久間洋一によるクラブ内GAT選出についての実施状況、GSTコーディネーターL御厨正敬の奉仕について、LCIFキャンペーン100地区コーディネーターL村木秀之よりキャンペーン100ドルへの協力要請と続き、LCIF地区副コーディネーターL伊賀則夫からはLCIFについての解説が行われた。ニューヴォイスグローバルについてはFWT地区コーディネーターL阿部かな子、会員増強についてはGMTコーディネーターL篠原三とGMT会員増強委員長L重信真一より今期の目標などが説明された。11月24日「みんなダイヤモンド!」についてはライオンズデーPJTTLL野々晴久



が「それぞれの立場・境遇の人であっても幸せを感じられる社会へ」をテーマのアクティビティに理解を求め各クラブへ参加、協力を促した。また、今回は会長会とFWTについてのアンケート調査が行われていた、この内容と結果には非常に興味を持った。最後に質疑応答が行われ、172名が参加した3時間30分に亘るクラブ会長会は終了した。



## 7/12 (月) 第2回キャビネット構成員勉強会



2018年7月12日 東京都赤十字血液センター4階会議室に於いて、第2回キャビネット構成員勉強会が開催された。今井ガバナーの挨拶の後、伊賀第1副地区ガバナーによるLCの現状からGATについて概要説明が行われ、続いてGST,GMT,GLT,FWTの各コーディネーター及び副コーディネーターによるRC・ZCへの依頼事項などの講義があった。これ迄のまとめとして、進藤第2副地区ガバナーの解説はLCの新しい流れを掴むには丁寧でわかりやすい内容であった。休

憩をはさみ、LCIF100キャンペーン、LCIF(MJF)、法人化についての講義が行われガバナーズ奉仕デー「みんなダイヤモンド!」についての解説、ガバナー諮問委員会についての講義が行われた。後日、参加者に感想を聞いた。今回で2回目となる勉強会の出席者(ZC)は「新しく覚えることが多くあるが、繰り返しの勉強会は有効でLCの変革を理解するために、これからもセミナーや勉強会の開催を望む」と応えてくれた。勉強会に参加したRC,ZCは、LCIフォ

ワードを理解し今井ガバナーのテーマである「101年目の第一歩 全メンバーでつづるアクティビティの始動」の元、今期330-A奉仕活動の要となるリーダーとして、大きな一歩を踏み出した。

## 7/23 (月) 第1回キャビネット会議

第1回キャビネット会議が7月23日月曜日 東京プリンスホテルに於いて開催された。会議に先立ち、5月23日(水)にご逝去された小坂哲郎元地区ガバナー(東京日比谷ライオンズクラブご所属)、7月9日(月)にご逝去されたキャビネット会計のL半谷英治(東京江東南ライオンズクラブ)と西日本豪雨災害にて犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表し、黙祷が捧げられた。今井ガバナーは挨拶のなかで「ライオンズクラブの改革に理解を求め、次の100年に向けて礎となる1年にしたい」と意気込みを示した。議事においては、ガバナー基本方針の説明後、ガバナー提出案件のガバナー奉仕デー「みんなダイヤモンド!」LCIF設立50周年キャンペーンなどの解説と協力要請があった。休憩の後、ライオンズの現勢、国際協会に関する事項、全日本レベルに

関する事項、330複合地区と330-A地区の全般に関する事項の報告の後、第1回キャビネット会議は閉会をむかえた。懇親会ではキャビネット役員がそれぞれ親交を深め、ライオンズローア、また会う日まで、と一致団結を確認した。会の途中、半谷キャビネット会計が準備し手配していただいた、漫才コンビロケット団の笑いでは、さまざまな想いがメンバーの胸を締め付けた猛暑の中の第1回キャビネット会議・懇親会であった。



# 330-A地区 キャビネットの 法人化について

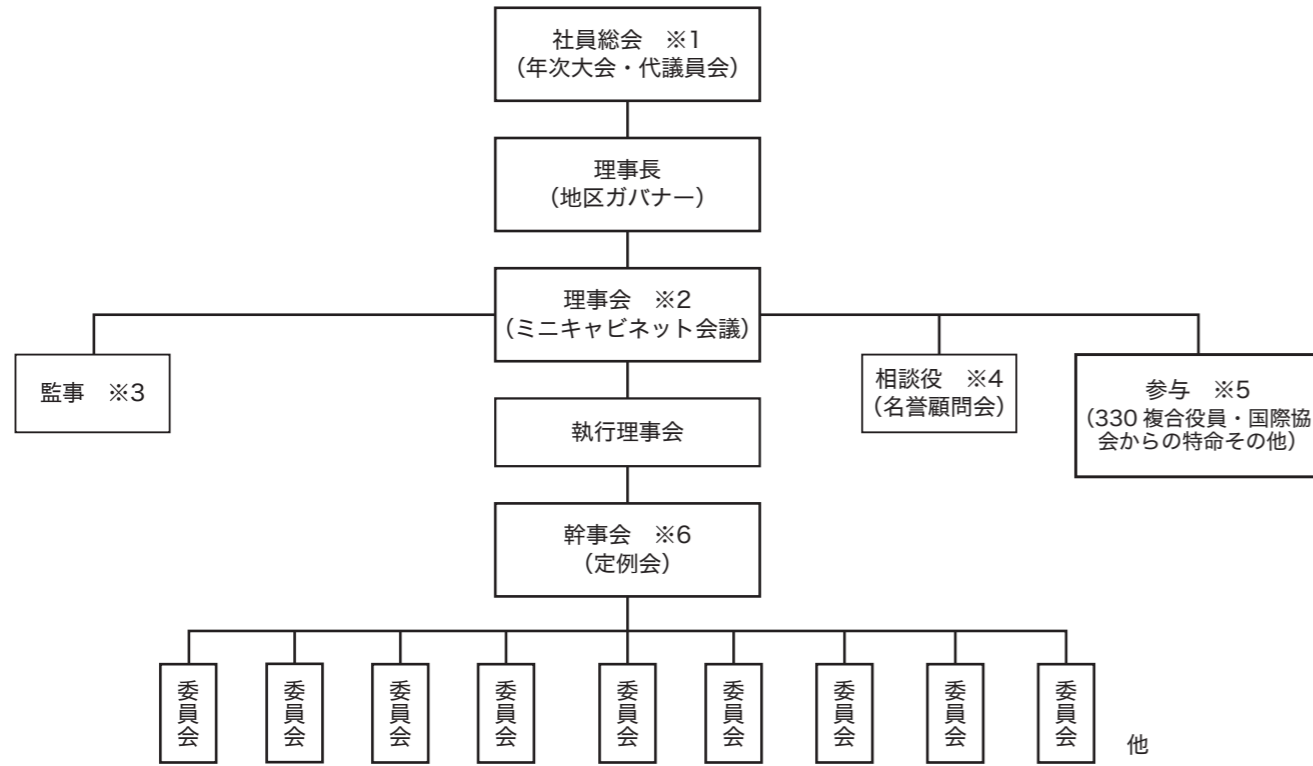
ライオンズクラブは国際協会、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)がアメリカ本國に於いて非営利法人として登録されているが、ドイツや韓国を除く全世界の大半のクラブは任意団体として活動している。

一方、ライオンズクラブが法人格を有することで、より有意義な奉仕活動を行う環境が整うとすれば、検討するに値するテーマであり、330-A地区に於いては1975年以降何度か議論が高まり、2011年度大石ガバナー期には法人化検討委員会が設置され、前年度細川ガバナー期より本格的な検討がスタートした。

以上の経緯を経て、330-A地区キャビネットの法人化推進は、平成30年4月14日の330-A地区年次大会に於いて賛成多数により承認決議された。

これを受けて法人化の具体化に向けて種々検討を進めてきた組織連携・法人化推進委員会(委員長 池田和司)の現時点での検討内容をレポートする。

## 一般社団法人ライオンズクラブ国際協会 330-A地区 (仮称)組織図



### (4) 法人の組織図

(1) 法人の名称  
「一般社団法人ライオンズクラブ国際協会 330-A地区」

### (2) 法人化のメリット

- 一般社団法人となることにより、組織・責任体制・財産関係などが明確になり、社会的地位が高まり、対外的信用力が大幅にアップする。
- キャビネット経費の削減に寄与。現在キャビネットは、支援会に月額45万円の家賃を支払って事務所を借りている。将来新法人と支援会を合併させることにより、新法人に区分所有権(不動産)が移転すれば、新法人自身が家主となり、家賃支払義務が無くなり、年間540万円の経費節約となる(但し月額12.5万円の固定資産税はかかる)。
- 将来キャビネットが公益法人化を目指す場合に、今回の一般社団法人化はその布石となる。

(3) 一般社団法人の社員(株式会社の株主に相当)は、330-A地区に所属する200の各クラブ(組織体)が就任

(5) 定款(法人の組織・活動について定めた根本規則を記した書面)の検討を重ねており、さらに今後公証人役場にて議論を重ねて認証を受ける。

### (6) 今後の予定

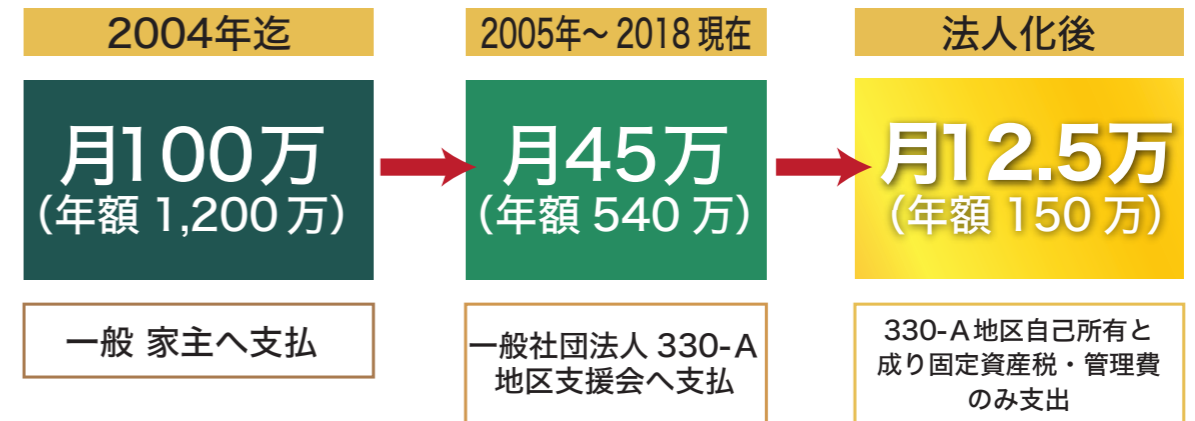
- 2018年 12月 定款の認証
- 2019年 1月 新法人設立の承認決議(代議員総会)
- 2019年 春 新法人設立登記手続
- 2019年 春 創立社員総会

★ 330-A地区キャビネット法人化についてのご質問やご意見などございましたら以下までご連絡をお願い申し上げます。

組織連携・法人化推進委員会  
委員長 L 池田和司  
メール: k-ikedai.law@codai.ocn.ne.jp



## 法人化によるキャビネット事務局経費(家賃)の推移



法人化によるキャビネット事務局家賃の大幅削減は地区費値下げに繋がり、メンバーの年会費削減と成る

組織連携・法人化推進委員会 池田委員長より法人化に向けての現状報告を頂きました。

特にメリットについては、ライオンズクラブが社会的地位の向上による対外的信用力のアップで、より規模の大きいアクティビティを計画、実行できる可能性、キャビネット経費削減によりメンバーの負担軽減など、法人化への期待感が膨らむ思いです。

今回の報告を受けて少し確認してみたい点があります。

例えば、法人化により社員となる330-Aの各クラブにどの様な権利と義務が生じるのでしょうか、数々のメリットを受けるには、その立場での義務が生じるかと思えます。

次回は社員となる各クラブがどの様な義務と責任を果たさなければならぬかの辺りの報告を御願ひ致します。

マーケティング・コミュニケーション委員会  
委員長 L 吉岡晋



## 金の稲穂

都内でも有数の規模で知られる、あきる野市小川の水田地帯。たわわに実った稲穂が風に揺れる日本の美しい原風景である。しかし今年度は度重なる天災により農作物の収穫に大きな影響が出ている。古来、先人たちも、自然災害と向き合い、復興を遂げてきた。被災各地の一日も早い復旧を祈りたい。

さて、ガバナー公式訪問でも話題に上ったLCIFであるが、わが国の被災地にいち早く多額の支援を届けてくれていることをご存知だろうか。メンバー一人ひとりの気持ちが集まって大きな支援に繋がる、まさしく「一粒万倍」である。100年間耕してきた大地に、貴方も一粒の「奉仕の糧」をまいてみませんか。



表紙撮影：L 根岸雅也



撮影：L 赤尾嘉晃

L 荒牧知子

## 主要行事予定

11月12日(月)	第2回キャビネット会議	AP 西新宿
11月15日(木)~18日(日)	第57回OSEALフォーラム	中国 海南島
11月24日(土)	330-A地区ライオンズデーアクティビティ 共生を実感できる1日「みんなダイヤモンド」	港区スポーツセンター

## 編集後記

2018年のノーベル生理学・医学賞の受賞者に、京都大学特別教授の本庶佑さんが選ばれた。免疫の働きを抑える物質「PD-1」を発見し、新しいがん治療薬の開発などに貢献したというのが受賞理由だ。しかし、本当に驚くべきは本庶教授は、当時、怪しげとされていた免疫療法の治療薬の開発パートナーを自らの足で探し周り、薬の製品化まで漕ぎつけたということだ。その努力と信念には感服する他はない。

我々ライオンズクラブメンバーも、アクティビティへの弛まぬ努力と、私たちの活動が世界の人々を救うという信念を持って社会への貢献の歩みを止めないことが重要だ。

LCIFが2008年に元米国大統領であるL ジミー・カーターによってノーベル平和賞に推薦されたことは日本ではあまり知られていない。私たちの奉仕活動も歩みを止めなければ、いずれノーベル平和賞の受賞という形で実を結ぶ日が来るのかもしれない。

マーケティング・コミュニケーション委員会副委員長 L 桂 太郎

クラブアクティビティや委員会セミナーの予告、報告は330-A地区HP右上の投稿欄からお願い致します。330-A NEWS デジタル版は過去の地区ニュース7年分が掲載されていて他クラブのアクティビティやキャビネット活動の変化を見ることができます。HPは「330Aで検索」



電子版QRコード

## 2018-19 マーケティング・コミュニケーション委員会メンバー紹介

L 吉岡 晋	委員長	けやき LC	L 若槻哲也	委員	石泉 LC
L 大類雅之	副委員長	江戸川中央 LC	L 矢追秀紀	委員	ウエスト LC
L 赤尾嘉晃	副委員長	豊新 LC	L 大和祥郎	委員	国立 LC
L 津守勝男	副委員長	大森 LC	L 根岸雅也	委員	八王子いちよう LC
L 桂 太郎	副委員長	世田谷 LC	L 原 成兆	委員	瑞穂 LC
L 荒牧知子	委員	東京 LC	L 飯田容子	オブザーバー	表参道 LC
L 金代直人	委員	神宮 LC	L 新井大介	オブザーバー	新宿 LC
L 田下一雄	委員	隅田川 LC	L 後藤裕文	担当副幹事	法政 LC